

この概要是、令和8年1月29日に開催した茅ヶ崎市景観まちづくり審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和8年3月15日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

令和7年度 第3回茅ヶ崎市景観まちづくり審議会 会議概要

日 時：令和8年1月29日（木）

10時00分から12時00分まで

場 所：茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室2・3

出席委員：高橋委員 上野委員 神保委員

（WEB会議により出席） 清水委員 三友委員

欠席委員：荒井委員 田邊委員

出席職員：【都市部】深瀬部長

【景観みどり課】高山課長 須賀主幹 二階堂副主査 鶴岡主事 大友主事

【拠点整備課】沼田主幹 木下主査 松波副主査

その他の：【サンユートピア建設株式会社】平野氏

【株式会社 Tecture】菊池氏、中静氏

【YKKAP 株式会社】長谷川氏、小山氏

【株式会社 湊測量設計】野田氏

【UR 都市機構】三好氏

1 開 会

2 議 題

（1）サンユートピア建設浜見平地区（F街区）の土地利用計画について（諮問1号）

資料に基づき事業者が概要説明を行った後、審議会で了承された。主な意見は以下の通り。

- ・資料1-1の7ページの「茅ヶ崎らしさ」でコミュニティが他よりも作りやすい環境にあるということと、今回のプロジェクトのテーマで、年齢差のないコミュニティがある暮らしということが掲げられているのは分かった。しかしながら、どういうところでコミュニティがある暮らしとなるのかというところを見たときに、土間の前に駐車スペースがあるというが、土間の存在をわかりにくくしている。土間のところに自転車を停めている絵があるが、土間をどういう風にコミュニティに活用していくのかというところが分かりにくく、テーマに掲げているものの説得力を欠く要因になっていると思われる。
- ・外ベンチについては、説明の中で話が弾むとか様々なシチュエーションが出てきているが、ペースの中では電話している人の姿がどのペースにも出てくるので、コミュニティが育まれるというテーマとしてはイメージが湧きづらいのかなと思う。もう少しコミュニティを生む場所としてPRされるのであれば視覚的に訴えるときも内容をきちんと考えたほうがいいのかなと思う。
- ・駐車場の後ろに庭を入れていると思うが、いろんなライフスタイルが表出するっていうことを考えると、路上が結構狭い。通りから歩いてる人が声をかけるとか、誰がどういうことをやっているのかを知れるというのが重要だと思う。そうしたときに、この空地というのはプランとの関係でいうと、そのような使い方が想定されているように見えない。土間がついているプランは玄関が非常に奥まっていて、土間に入って部屋に入っていくというところの前庭としてこの庭がある

が、その前庭がないようなプランの場合にはどのように庭や土間の空間が有効に使われていくのかというのを説明してほしい。

- ・何かの仕掛けがきっかけで自然と顔がつながって交わっていくということは、まちづくりに限ったことではないと思っていて、総論としては、要は身の丈にあった自分の好きな場で楽に暮らしていけるそんな場にしたいということなんだと思う。
- ・ダークブラウンの電柱がかなり目立という印象を持った。もう少し馴染む色がいいと思った。
- ・歩道のインターロッキングやまち並みの外観や住宅も茅ヶ崎らしさっていうのを追求してるなというふうに、拝見した。その中で歩道が白だと汚れが気になった。住宅地なので、例えば汚れ防止の素材が使われるのか、逆に住民しか使わないので多少の汚れは許容してるのか、などその辺りの見解を教えてほしい。
- ・戸建ての家の工夫、まちの家の工夫についてメッセージ性が高い印象を受けた。引き続きクリティカルの向上を期待している。
- ・本計画が行われることによって、浜見平と本地区の関係性について一体となったライフスタイルやメッセージをさらに膨らませて計画に盛り込んで欲しい。
- ・景観計画では、住民が地域を育していく点が大事であると考えている。本計画案について、企業の努力が非常に伝わってくるが、計画を作りこみすぎているようにも感じた。住民が住むことで本計画区域が成長していくイメージのようなものを資料内で描いてほしい。
- ・本計画内では「つながり」の部分において、土間とベンチが挙げられているが、これらは撤去されるリスクがあると考える。そのため、つながりの装置についての工夫は他に考えているのか。

(2) ちがさき景観資源（えぼし岩）の指定について（諮問2号）

資料に基づき事務局が説明を行い、審議会で了承された。主な意見は以下のとおり。

- ・資料2-1の経過及び今後の予定について、指定案作成とあるが本資料が指定案という考えで良いか。
- ・資料2-1の経過及び今後の予定の指定案について、2月の都市計画審議会時には更に内容が付加されるのか。また、指定後の啓発活動についてホームページ更新とあるが、掲載するだけでなく四季折々の写真を適宜更新するなど工夫を施してみてはどうか。
- ・えぼし岩の景観資源の指定を発信するにあたり仕掛けや仕組み等は考えているのか。
- ・まちの大事な場所が増える貴重な機会なので、話題性を膨らませ、えぼし岩について多角的に語れるような活動を進めてほしい。

3 その他

次回審議会の日程等について報告を行った。

4 閉会